石田西原Bチームが優勝
28チーム・146人が熱戦
第10回壱岐グラウンドゴルフ大会

壱岐グラウンドゴルフ協会（山内誠会長）主催の「グラウンドゴルフ大会」が21日、郷ノ浦町、大谷グラウンド特設コースで開かれ、146人が参加して熱戦を展開、接戦を制して石田西原Bチーム（選手・中村信子、村田俊夫、中村清、松永三重子、久原ミネ子）が優勝した。

大会の主な成績は次の通り。

【団体の部】
▽優勝・石田西原Bチーム、スコア212▽準優勝・西戸Aチーム、同215③本宮仲触Aチーム、216

【最優秀スコア賞】
▽福田幹子（勝）、36

【ホールインワン賞】
▽2回達成者・福田幹子（勝）、西川福子（郷）、今西和夫（石）
▽1回達成者・26人

【最高年齢賞】
▽呼子貞子（郷）、92歳

和気あいあいとした雰囲気の中にも優勝を目指した好ゲームが展開された。

第10回目となった今大会には団体の部に28チーム、フットボール成年女子のゲームが18日から20日までの3日間、芦辺町、ふれあいグラウンド、郷ノ浦町、大谷公園ソフトボール専用球場で予定され、来年はリハーサル大会が、5月にソフトボール、8月に自転車・ロードレース大会が開催される運びとなっている。

綿井さんは「大会ムードを盛り上げるのも、壱岐を訪れる選手たちをもてなすことにつながっている。バッジは個人にも販売していますので、よろしくお願いします」などと話した。

文化ホールで結団式
県中総体・本市選手団

県中学校総合体育大会が来月28日から3日間、ソフトボール、バレーボール、卓球が北地区・佐世保、総合開会式、バスケットボール、軟式野球、剣道、相撲が中地区・大村、諫早、陸上競技、ソフトテニスが南地区・長崎の3地区で開催されるが、本市選手団の結団式が7月24日午後2時から、郷ノ浦町、文化ホールで行われる。

A・アップル B・壱岐っ娘 ママさんバレー V

市ママさんバレーボール連盟の第4回連盟杯大会がこのほど石田小学校体育館で、8チームが参加して開かれ熱戦を展開した。

初の総当たり戦で行われた同大会は、Aクラスはアップル、Bクラスは壱岐っ娘がそれぞれ優勝した。

がんばくんバッジ販売中
郷ノ浦町、綿井信久さん

2014長崎がんばらんば国体のマスコット・がんばくんとらんばちゃんを自作し屋根に取り付け、本市での大会ムードアップに一役買っている郷ノ浦町田中触、綿井信久さんは県のガンバ君募金グッズ取り扱い店の登録を受け、がんばくんのバッジ（高さ2・5㌢、300円）＝写真＝を販売している。

長崎国体では平成26年10月13日、自転車競技ロードレースが芦辺町、離島センター発着地点とする特設コースで、成年男子150㌔、少年男子120㌔とソ

社説　iki shinpou

情実などに流されず　自分は自分で守る

ガレージ内に置いた長靴が最近無くなったなどと知人に話すと、船に積んでいた燃料・ガソリンがタンクごと盗まれ、備品が持ち去られた人は案外多いなどと話した。「背に腹は代えられない」と、そんな犯罪を犯すのか。

この島の中の意識が都会的な状態にまで下がってきているのだろうか。災害と同様に「自分の身は自分で守る」と、しっかりとした意識を持つことの重要さが、身につまされるような出来事が、この島の中でも多発している。

「消費者金融のカードを作ってくれるだけで謝礼をする。カードはロックをかけて使えなくするから心配ない」などと、島民の人情や情実、関係性をうまく利用し、言葉巧みに20代の若者たちを中心に詐欺にかける「消費者金融キャッシング詐欺」が横行、「カードを作ってくれる友人、知人を紹介してくれたら、紹介だけで謝礼をする」などと語り、首謀者はカード契約者にカード限度額の1割程度の謝礼金を渡し紹介者にも同様に渡していたという。利息の返済を求める督促状が名義人に届くようになり、被害が表面化してきた。

法テラス壱岐・大橋征平弁護士が先日、会見を被害にあった男性（40）同席のうえ開き、こうした詐欺が十数年も行われ、被害にあったほとんどの人が作ったカードを預け、暗証番号も指定されることから知られているという状況で、被害者は200人を超え、被害額は1人当たり約100万円に上るなどとした。会見後に地域の世話人的立場の人から、ネズミ講的なこの詐欺の片棒を担いだことになる被害者たちにも甘さがあり至らぬ点も多々あり猛省を望む。

被害者にもペナルティーが必要ではあるが、ピラミッドの頂上付近にいる輩たちを許すわけにはいかない。親兄弟にも相談できずに悩んでいる人も多い。何とか相談窓口か被害者の団体を立ち上げ、金の問題だけでなく、追い込まれて自暴自棄になり、自殺や暴力に訴えるようなことが起きないよう、少しでも心を軽くできる場を作れないかと考えている。このままでは、地域、島民同士の良き信頼関係が失われてしまうのではないかと胸が痛む―などと連絡があった。が、その関係性が仇になったのかもしれないとも話した。

こうした詐欺に巻き込まれないためにも小中学生の頃から、「お金」に関する知識を学ぶ必要がある。何より、肝心なところで人間関係や情実に流されることなく、自分を守るという気構えを持つことである。

エントランスホールに展示
「七夕飾り」、一支国博物館

「また壱岐へみんなで来れますように」「就職が決まりますように」、芦辺町、一支国博物館は「七夕」の来月7日まで、願いごとを書いた短冊を飾りつけた笹竹を1階のエントランスホールに展示しており、展示中は短冊をつけることが出来る。竹は8日、同町、住吉神社に奉納祈願される。

□7月の休日当番医
▽1日・平山医院☎44―5016
▽8日・湯本診療所☎43―0134
▽15日・松嶋病院☎45―2010
▽16日・光武内科循環器科病院☎47―0023
▽22日・さの胃腸科クリニック☎45―0822
▽29日・品川病院☎47―0121

◎工事入札
▽県道湯ノ本芦辺線道路改良（測量設計委託）＝9、700、000円・県北土地開発（株）
▽国道382号線交通安全施設等整備（物件調査委託）＝1、500、000円・（株）産研九州

◎忌明寄付（敬称略）
▽郷ノ浦町長峰本村触、田原和雄（亡母妙子）・市社協郷ノ浦事業所、老健施設光風、同壱岐、横内公民館、岳陽会壱岐支部へ
▽勝本町仲触、佐々木昇（亡姉禮津子）・市社協勝本事業所、赤滝公民館へ
▽勝本町北触、下條敏量（亡母チサエ）・市社協勝本事業所、北触公民館へ
▽勝本町本宮仲触、齋藤清英（亡妻・久子）・市社協勝本事業所、本宮仲触公民館、同触老人クラブへ

慶弔
（18日～24日　届け出分）

○おたんじょう
【芦辺町】
▽中山虹音（ななと）ちゃん／諒・諸吉大石触
▽松熊來龍（くりゅう）ちゃん／祥二郎・箱崎大左右触

●おくやみ
【勝本町】
▽橋川秀子さん（84）布気触
▽林田久江さん（89）本宮東触
【芦辺町】
▽岡田實さん（85）諸吉南触
▽加藤政治さん（75）箱崎釘ノ尾触
▽末永賢二さん（31）諸吉仲触

◎日曜営業【7月8日】
ガソリンスタンド
【7月8日】
▼郷ノ浦町▽平田石油
▼勝本町▽町田石油
▼芦辺町▽昇運石油▽川添石油▽大阪屋石油
▼石田町▽松屋石油

《俳句　島を詠む　六月⑤》

此処（ここ）いらに島のヘソ石青芒

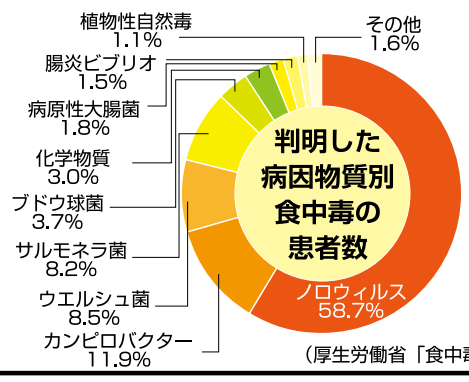
目良　奈々月

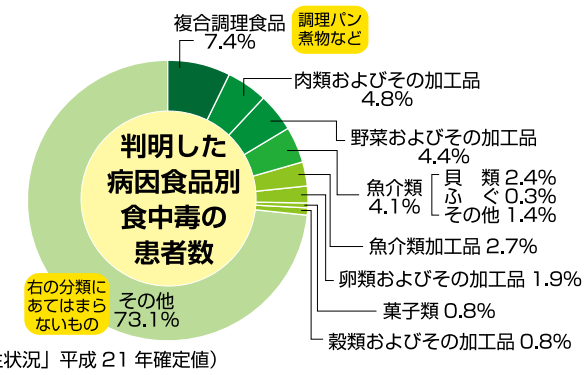
俳句を詠む際に、時には自分の想像或いは空想を加える事もあります。例えば国分に在るヘソ石の周囲に青芒（あおすすき）は見当らず、あくまで私の独断でしたが、これぞ島に居てこその句だと気に入っています。

つけない！
ふやさない！
食中毒にご用心！！

「家庭での注意が必要です」

食中毒の発生件数が最も多いのは飲食店ですが、それに次ぐのが家庭です。家庭での発生は、私たち一人ひとりの正しい知識と適切な対応で防げます。
きっちり防いで、家族の健康を守りましょう。





（厚生労働省「食中毒発生状況」平成21年確定値）

原因は何が多いの？

平成21年は、1～2月、そして12月に多かったノロウイルスが病因物質別食中毒の患者数で約半数を占めており、カンピロバクター、ウエルシュ菌、サルモネラ菌と続きました。食品別では、複合調理品が食中毒の原因となることが多く、肉類及びその加工品、野菜及びその加工品、魚介類、菓子類と続きました。

□問い合わせ先：壱岐保険所・TEL0920―47―0260